

5

紫波ネット

2021・No.1055

| 岩手県紫波町 |

人と地域をつなぐ広報紙 ◆ S H I W A N E T



誇りある伝統のチームで
基礎をしっかりと学び
個性を生かして強くなりたい

特集

02 西の杜小学校 開校おめでとう

- 目次
- 04 地域おこし協力隊 新人着任 そして、それぞれの旅立ち
 - 06 新型コロナ対策特集 ワクチン接種
 - 08 キラッとちゃ・ちゃ・ちゃんねる | 12 令和2年度 情報公開実施状況
 - 16 健やかランド紫波 | 20 行ってみよう

今月の表紙

紫波町スポーツ少年団・紫波オックス FreeWays R.F.C.

佐々木正章さん・畠山凜星^{りんしょう}さん [日詰地区在住]佐々木遼河^{りょうが}さん [日詰地区在住]

藤本らいせさん [古館地区在住] (写真左より)

トップチーム「紫波オックスR.F.C.」のU15部門。レベルの高い指導のもと常に全国を目指すという目標から目線を下げないチーム作りを続け、過去2回のラグビー全国大会出場を果たしています。

紫波町は
カナダの
ホストタウンです。



紫波町HP



熊谷町長から校長へ校旗の授与が行われました



児童代表が学校の新しい歴史を創っていくことを宣言しました



開校おめでとう



町は、令和3年4月5日、西の杜小学校の開校記念式典を挙行しました。西の杜小学校は、水分小学校、上平沢小学校、片寄小学校の3校が学校再編により誕生した新設校です。校舎は、上平沢小学校の校舎を一部改修し活用しています。紫波西学園として、隣接する紫波第三中学校とともに小中一貫教育がスタートします。開校直後の学校を訪ねて、和田敦子校長の新設校に寄せる思いをお聞きました。

和田敦子校長にお聞きしました

新しい歴史の 始まりに寄せて

「紫波西学園として小中一貫教育が始まりました。新しい学校の可能性をどのようにお考えですか」

●9年間を見通した指導

小中一貫校のメリットは、9年間を見通し二貫した指導を小・中で行えることです。中学3年生の姿をイメージし、小学校の発達段階に応じて、その学年で付けるべき力を明確にして指導することができます。中学校と連携して、学習の連続性・系統性をもった指導を行うことで、中1ギャップの解消にもなります。小学6年生から中学1年生への指導のつながりの部分が特に大事であり、連携の推進を図っていく必要があると考えます。9年間を見通し、英語や数学などで小中連携を生かしたカリキュラムを作り、進めていく予定です。



「地域とのつながりについてお聞かせください」

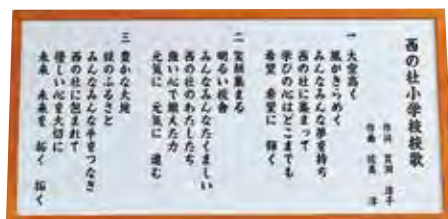
●地域を学びにつなげる工夫が可能に

再編された3つの小学校は、どの学区でも地域とのつながりの深いところが大きな魅力となりました。特に西部地区は、米作りなどの地域の宝を学びにつなげる工夫が可能です。これから地域を生かした学びを考えたいと思っています。



西の杜小学校

西部地区に「杜」を彷彿とさせる天神様の「杜」が点在する中で、その紋所である「梅」がモチーフ。「心も体も健康で賢く育ってほしい」という願いが込められています。デザインは小田中耕一さん（上平沢地区在住）



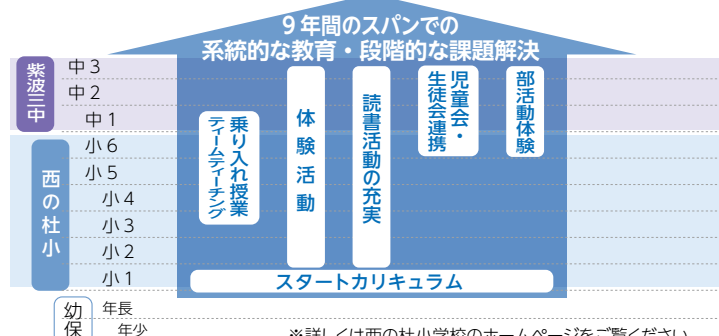
■児童数（令和3年4月現在）

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
男子	18	18	26	19	24	13	118
女子	27	12	19	14	20	20	112
計	45	30	45	33	44	33	230

紫波西学園の小中一貫教育

【紫波町 小中一貫教育 目的】
郷土を愛し 未来を切り拓く 児童生徒の育成

【紫波西学園 小中一貫教育 目標】
『ふるさとの未来創造的な学び』を実現する児童生徒の育成



※詳しくは西の杜小学校のホームページをご覧ください

●より開かれた学校を目指して
どうか学校に来て子どもたちの学
ぶ姿を見てください。地域の皆さん
が足を運びやすい地域に開かれた学
校を目指していきます。地域の皆さ
んのご協力をお願いいたします。

―特長ある教育方針があれば教えて
ください―
●「かわり」をキーワードに学
校経営
紫波西学園の学校経営方針とし
て、『かわり』をキーワードにし
た経営』を掲げています。人が
増えることで、いろいろな考えが
生まれます。子どもたちは、集団
の中で切磋琢磨しながら多様なも
のの見方・考え方を学んでいきま
す。多様な考えを認め、そこから
自分の考えを導き出していく力を
育てていきたいです。

◆ 学校教育目標 ◆

【知】 進んで学ぶ児童
【徳】 心豊かな児童
【体】 たくましい児童

◆ 学校経営方針 ◆

「かわり」をキーワードにした経営

多くの人やものとのかわりを大切にするにより
自分自身を磨き、高め、豊かな心を育んでいく。そして、
自分の夢に向かって目標をもち、意欲的に学び続けよ
うとする教育活動を全職員で展開していく。



地域おこし協力隊 新人着任 そして、それぞれの旅立ち

地域コミュニティのトータルデザインを実践

着任
Interview

地域に暮らしながら地域活性化や移住・交流推進などの地域協力活動に取り組む地域おこし協力隊に新しい季節が訪れています。新たに協力隊に着任した天野咲耶^{さくや}さんの紹介とともに、3年の任期を終えて退任する3人の協力隊の皆さんに今後の展望をお聞きしました。

ープロフィールにカリフォルニア生まれとありますが
まれとありますが

親の仕事の赴任地であるアメリカ合衆国・カリフォルニア州・サンノゼで生まれました。7歳から10歳まではボストンで過ごしました。おかげで英語が身につきました。役立っています。小学5年生の時に帰国し、青山学院大学で国際コミュニケーション学を学びました。

ー紫波町との縁はあったのですか？

紫波町の風景をイラストにしたいと知人から依頼を受けたことが、紫波という町を知るきっかけになりました。地域おこし協力隊の南條亜依さんが運営するYOKOSAWA CAMPUSで行われた講演会の講師を務めたのが、昨年の12月5日。直感で町は気に入りましたが、冬の気候が不安で1月に再訪し、3月5日にはもう引っ越していました。

ークリエイターとして活動されている

ますが、メインとしては何を？

現在は、エッセイの執筆が中心です。私の父は若年性認知症なのですが、家族の話をイラストも交えて書いています。絵

はんこ作家としてはオリジナルデザインで商品を作ったり、ワークショップも行っています。絵はんこ作家・エッセイストを名乗っていますが、好きが高じてチエコ親善アンバサダーも務めています。



およそ3センチ角の日記
(東根山)



天野 咲耶さん

地域おこし協力隊[地域情報編集発信]

任期: 令和3(2021)年4月～令和6(2024)年3月(予定)

カリフォルニア生まれ、東京都中野区出身。絵はんこ作家・エッセイスト。地域おこし協力隊としては、町の情報を編集・発信することにより、人と人がつながるきっかけを生み出し、地域コミュニティのトータルデザインを行います。





チェコ・ミクロフにて



すごろく形式でチェコのことを知る「チェコロク」(天野さん製作)

「チェコ親善アンバサダーとは？」
 大学生の時にチェコのコマ撮りアニメを見たのをきっかけに、チェコ共和国に夢中になりました。チェコ親善アンバサダーに応募し、プレゼンテーションを勝ち抜いてチェコの取材に行きました。オーストリアに近い小さな地方都市ミクロフはブドウの産地で紫波町のような田園が広がる町です。チェコ親善アンバサダーは継続していますので、町とのつながりができればいいなと思っています。

「紫波らしさを探る」が今年の活動テーマと伺いました

紫波町の良さは来てみるとすぐわかるのですが、その良さの根底にある「紫波らしさ」ってどういうものなのだろう？ということを探っていきたいと思います。業務としては、タウンプロモーションの推進にも関わりつつ、SNSでの情報発信サポートも担当します。

それぞれの旅立ち

新たな世界の拠点は紫波町です

ーこれまでの3年、そして新しい世界とは？

上平沢で民泊を開始予定

フライロッドメーカーに就職
永井 尚子さん

東京都出身、[アウトドア産業推進]トレイルランニング大会の運営などを担当
任期:平成30(2018)年5月～令和3(2021)年4月

あっという間の3年間であり、未来につながる人間関係が構築できた3年間でした。町で出会った皆さんはいい人ばかり。特に協力隊の同期が面白かった。気の合う貴重な仲間ができました。

5月からは、上平沢地区に工房を構えるフライロッドメーカー「カムパネラ」で働きます。私のメインアクティビティであるフライフィッシングのロッドメーカーで働くことができるのはとても幸運なことです。

町での仕事が決まったこともあって、本気で定住を決め、上平沢地区にある築50年の家屋を購入しました。時間をかけて手をかけながら、ゆくゆくは母と一緒に小さな民泊をやりながら働こうと計画しています。上平沢の家から見える景色が好きです。

協力隊の活動とともに、定住のための活動をサポートしてくださり、相談に応じてくれた皆さんに感謝しています。



永井尚子さん、佐々木由美子さん、安達隆太さん(写真左より)

ふるさとで起業「Hyakka」

クリエイティブディレクター
佐々木 由美子さん

紫波町出身、[食と農の魅力化]農業者のブランディング支援を担当
任期:平成30(2018)年5月～令和3(2021)年4月

アウトドアをテーマに活動する安達さんと永井さんの2人に会ったことでいろいろなアクティビティに挑戦し、以前より活動的になりました。

地域おこし協力隊の活動を通して、町内、県内の事業者の方々からお仕事をいただく機会に恵まれ、おかげさまでクリエイティブディレクターとして町を拠点に起業することができました。デザインを活用したブランディングやビジネスアドバイスを業務とする「Hyakka」という屋号で事業をスタートします。5月からは、岩手大学のキャンパスデザインをサポートする活動も始まります。ふるさとで起業できたこと、皆さまの温かいご支援にとっても感謝しています。

いろいろな産業にとってデザインが求められています。クリエイティブディレクターとして経営にデザインが果たす役割を伝えたいと考えています。

町内で就業し林業従事者に

安達 隆太さん

大阪府出身、[アウトドア産業推進]トレイルランニング大会の運営などを担当
任期:平成30(2018)年5月～令和3(2021)年4月

トレラン大会を始めて、終わってから一緒にやっていく仲間が見つかった3年間でした。町の人とも仲良くなれたし、活動の基礎ができました。私は町内で就業し林業従事者になります。登山道整備の中で、フィールドを手入れできる技術がほしいと思っていたこともあり、4月からは森林組合の作業員として働きます。

町に住みながら事務局としてトレランの取り組みも継続する予定です。トレランの事業はNPOが事業主体となって行われるので、民間の自主事業として多彩な事業展開が期待されています。東根山の本大会だけでなく、バリエーションを取り入れた活動の可能性が広がっています。

町の森林の中にたくさんの道ができ、町の山並みのいろんな所にトレランなどのアクティビティの場ができたらしいなと夢見ています。

新型コロナ対策特集

紫波町役場の連絡先 ☎672-2111 [FAX] 672-2311 (記載のない場合の市外局番は019です)

1 新型コロナウイルスワクチン接種情報

ワクチン接種についてのお知らせ

町は、国から新型コロナワクチンの供給を受け、優先接種の対象である65歳以上(昭和32年4月1日以前に生まれた人)の高齢者への接種を始めています。ワクチンの数が限られているため、町内の介護施設に入所している高齢者から接種を進めています。

ワクチン接種のスケジュール(予定)

※あくまでも目安となります。掲載している内容は、4月28日現在の情報です。

今後の国の方針や接種体制の状況などで、変更する場合があります。

「接種券」とは
別で届きます

優先順位	対象区分		「接種券」の 発送時期	「接種の 予約案内」 の発送時期	接種の 予約受付期間	ワクチン接種期間	
						1回目	2回目
①	65歳以上の 高齢者	町内の介護施設に入所している人	施設へ 直接送付 済			4月19日～	1回目の接種 から3週間後
②		上記以外の人	4月23日発送 済	5月以降順次	「接種の予約案内」に記載する 期間	6月以降	1回目の接種 から3週間後
③	基礎疾患のある人	調整中					
④	65歳未満の人						

Q1 「接種券」が届きましたがどうしたらよいですか。

A 「接種の予約案内」が届くまで保管してください。「接種券」は接種の予約をする時、接種を受ける時に使用しますので、切り離したりしないでください。順次予約方法のほか、接種時期、予約受付期間、接種会場などをお知らせします。

※「接種の予約案内」が届くまでは、接種の予約はできません

Q2 ワクチン接種はどこで受けられますか。

A 接種会場は、サン・ビレッジ紫波を予定しています。詳細が決まり次第、後日発送する「接種の予約案内」でご案内します。町外の医療機関などで接種を希望する人は、「接種券」に同封している案内をご確認ください。

Q3 ワクチン接種に不安があります。

A ワクチン接種を受けることは強制ではありません。「接種券」に同封している「新型コロナワクチン接種についての説明書」をよく読んだ上で、接種を受けることに同意した人に接種します。接種会場では、個人の医療的情報がないため、詳しく相談をお受けすることができません。何らかの病気で治療中の人など、接種を受けることに不安がある人は事前にかかりつけ医などにご相談ください。

ワクチンキャンセルサポーターを募集します

町は、ワクチンの無駄をなくし、より早く多くの人が接種を受けられるように協力者を募集します。予約キャンセルなどで急きょワクチン接種枠の空きが生じた場合に、ワクチンキャンセルサポーターへ連絡し、都合のつく人へワクチン接種を行います。

※ワクチンの接種を約束するものではありません。また、接種会場や日時を選択することはできません。

- 対象者 紫波町に住所を有している65歳以上の人
- 申込期間 5月24日(月)～26日(水)
- 申込・問合せ 紫波町新型コロナワクチンコールセンターへ電話で申し込みください。
☎606-8025 午前9時～午後6時



その他ご不明な点は下記の相談窓口をご利用ください。

●ワクチン接種全般について聞きたい

厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター 【受付時間】午前9時～午後9時(土日祝日含む)

☎ 0120-761-770 [FAX] 03-3581-6251 (聴覚に障がいのある人向けの窓口)

✉ corona-2020@mhlw.go.jp (聴覚に障がいのある人向けの窓口)

●ファイザー社製ワクチンについて聞きたい

ファイザー新型コロナウイルスワクチン専用ダイヤル

☎ 0120-146-744 【受付時間】午前9時～午後8時 月～土曜日(祝日除く)

●町の準備状況やワクチン接種の受け方などを聞きたい

紫波町新型コロナワクチンコールセンター 【受付時間】午前9時～午後6時(土日祝日含む)

☎ 606-8025 [FAX] 606-8031 (聴覚に障がいのある人向けの窓口)

※5月12日現在、接種の予約はできません

2 事業者向け支援情報

紫波町商工会地域企業経営支援金

紫波町商工会では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により大きな影響を受けている中小企業者の事業継続を支援するため、感染症対策などに取り組みながら事業継続を図ろうとする中小企業者に対し支援金を支給します。

申請方法など詳しくは紫波町商工会へご相談ください。

- 申請限度額 1事業者あたりの支援金の上限(申請限度額)は、「基準額」もしくは「上限額」のいずれか低い額となります。
「基準額」…対象店舗数(上限5店舗)×40万円
「上限額」…法人・組合200万円、個人事業主100万円
- 申請期限 6月30日(水)まで
- 申込・問合せ 紫波町商工会(紫波町日詰字東裏85-4) ☎ 672-2244 (土日祝日除く)



このコーナーでは毎月、町の子育て支援情報など、「子ども」に関する情報をお伝えしています。
今回は、町子育て・子育て応援サイト「キラッとちゃ・ちゃ・ちゃんねるWEB」について紹介します。

町子育て・子育て応援サイト「キラッとちゃ・ちゃ・ちゃんねるWEB」って何?

キラッとちゃ・ちゃ・ちゃんねるWEBは、町公式ホームページ内にある子ども関連の情報に特化したサイトです。町内で子育て中の人や、これから町で子育てをしたいと考えている人、お孫さんがいる人、地域の子どもたちと接する機会のある人などにご覧いただきたい情報を発信しています。

どんな内容が掲載されているの?

子どもに関する最新情報やイベント情報、子育てに役立つコラム、子育て支援団体情報などを掲載しています。また、目的別、年齢別のほか、「ひとり親の方」「発達が気になる子」「経済的に苦しい方」などの対象者別にも制度が調べられます。どんな制度があるのか知りたいという人や、どこに相談したらよいのか悩んでいる人は、一度このサイトをご覧ください。



「イベント」や「子育てカレンダー」などに
情報掲載が可能です。



「目的別」「年齢別」「対象者別」で制度やサービス、
相談窓口を知ることができます。

子どもや子育てに関係するイベント情報を掲載しませんか?

町内の団体や個人などが企画している講演会やイベントなどのうち、子どもや子育てに関係しているもので、所定の基準を満たしている場合、イベント情報の掲載が可能です。掲載を希望する場合は申請が必要です。事前にこども課へご相談ください。

(※イベントの申込締切日または開催日の2週間前までに、こども課への申請が必要です)

サイトを
チェックしよう!





お知らせ Notice

① 東京2020オリンピック 聖火リレー 6月18日夕方 ごろに紫波町を通過予定

6月16日(水)から18日(金)にかけて県内で聖火リレーが開催されます。町内では、盛岡南ショッピングセンターNACSから役場までのコースを予定しており、沿道からも観覧できます。当日は周囲との適切な距離を保つなど、新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします。詳細については東京2020組織委員会のホームページをご覧ください。



■問合せ 生涯学習課
生涯学習係

☎672-2111 内線3123

① 農作業後は道路に泥を落とさないように注意しましょう

農作業後に公道へ出る時は、必ず泥を落としてから移動しましょう。道路に落ちた泥の塊は、道路を汚すだけでなく、自動車や歩行者、自転車などの交通の妨げにもなり大変危険です。道路を汚してしまった場合は、速やかな泥の除去に努めましょう。

■問合せ 農政課 農業振興係
☎672-2111 内線2246

① 水道メーター交換にご協力をお願いします

水道メーターは、法令に基づき8年に一度交換しなければなりません。期限を迎えるメーターの交換作業は紫波町水道協同組合に委託しています。交換作業時、ご在宅であればあいさつをしてから作業に取り掛かりますが、ご不在の場合は作業を行い、交換後に作業済みの通知文書を投函します。

交換作業後は水道管内に空気が混入することがありますので、交換後最初に水を流す際は水の量を絞った状態でご使用ください。10分ほど水道を止めての作業となり、ご迷惑をお掛けしますがご協力をお願いします。

メーター交換の作業員は、企業団が発行した身分証明書を所持しています。不審に思った場合は提示を求めています。※交換に係る費用を請求することはありません。

■問合せ 岩手中部水道企業団 給配水課
☎0198-41-5317

① 新たなごみの広域処理施設を整備予定

盛岡広域振興局管内3市5町と関係一部事務組合で構成する「県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会」は、「盛岡インターチェンジ付近」を県央ブロックごみ処理広域化の新たなごみ処理施設の整備予定地として選定しました。令和13年度からの稼働を目指します。詳細については協議会事務局のホームページをご覧ください。



■問合せ 環境課 環境係
☎672-2111
内線2250



① 経済センサス-活動調査にご協力をお願いします

総務省と経済産業省は、令和3年6

月1日を基準日として「経済センサス-活動調査」を実施します。この調査は、事業所・企業の経済活動の状況を全国的・地域別に明らかにすることを目的に行われるもので、全ての事業所と企業が対象になります。

調査結果は、国・地方公共団体の行政施策の立案や、民間企業の経営計画の策定など、社会経済の発展を支える基礎資料として広く活用されます。調査へのご理解とご回答をお願いします。※回答内容は統計作成目的以外で使用されることはありません。

■問合せ 総務課 総務係
☎672-2111 内線2343

① 「森林を守る 森林を活かす」 緑の募金事業をご活用ください

県緑化推進委員会紫波支部は、今年も緑化活動に取り組む団体に対して助成金を交付します。詳しくは、町のホームページをご覧ください。

■主な活用方法

- ・公園や公民館、学校などの公共施設、もしくはこれに準ずる施設の敷地内での植樹
- ・里山(松くい虫の被害跡地など)の景観保全のため、桜などの景観樹木の植樹
- ・地域にある貴重な樹木の調査や保存活動

※昨年は、日詰21区自治会への苗木配布、城山公園の森林環境整備などに助成しました。

■問合せ 岩手県緑化推進委員会紫波支部
(環境課内)
☎672-2111
内線2261



■会場 Caféゆいの木 フリースペース(日詰字中新田227-1)

■問合せ 健康福祉課 福祉係
☎672-2111 内線1322

🗨️ ほいくのしごと出張相談会

保育に関する就職相談のほか、専任コーディネーターから保育に関する情報提供などを行います。保育士として働きたいけれど未経験の人、プランがあって心配な人、何から始めたらいいか迷っている人など、一度保育士・保育所支援センターに相談してみませんか。学生からの相談も受け付けます。

要予約 相談無料

【県央エリア】

■日時 毎月第2水曜日 午前10時～午後2時 ※8月、1月は第3水曜日

■会場 ハローワーク盛岡(盛岡市紺屋町7-26)

【花北エリア】

■日時 毎月第2木曜日 午前10時

～正午

■会場 ハローワーク花巻(花巻市城内9-27)

■申込・問合せ 岩手県保育士・保育所支援センター ☎637-4544



募集 Recruitment

🗨️ 「エコリーダー・防災リーダー」受講生の募集

岩手大学は、環境問題や地域防災活動の重要性を地域・学校・職場などへ伝え、そこでの活動をけん引するリーダーを育成するため、「地域を支えるエコリーダー・防災リーダー育成プログラム」を開講します。

受講無料(傷害保険料は別途必要)

■開講期間 6月5日～12月4日 全15回(隔週土曜日開講予定)

■対象 環境問題や地域防災に関心があり、実践的な活動をけん引するリーダーとして活躍したい人(18歳

以上)

■定員 各コース先着15人

■募集期間 5月13日(木)～27日(木)

■申込・問合せ 岩手大学理工学部システム創成工学科社会基盤・環境コース内リーダー育成事務局
☎621-6447

✉selsec@iwate-u.ac.jp

🗨️ 紫波町農業委員の募集

紫波町農業委員の欠員が生じたため、農業委員を募集します。詳細は、町のホームページをご覧ください。農政課 農政企画係へ問い合わせください。

■募集人数 1人

■募集期間 6月10日(木)まで

■問合せ

農政課 農政企画係

☎672-2111

内線2230



南昌福祉の里
～医療・保健・福祉三位一体で
質の高い療園～

医療法人社団 帰厚堂

南昌病院

■診療科目 内科／脳神経内科／リハビリテーション科／脳神経外科／循環器内科
■診療日 月曜～金曜 ■休診 土曜・日曜・祝日
■診療時間 9:15～17:00
(受付時間:8:30～12:00、13:00～16:00)

〒028-3621 矢巾町広宮第1地割2番181
TEL:(697)5211・FAX:(697)5215

介護老人保健施設
敬愛荘

TEL:(697)3288・FAX:(697)0641

相心館 ゆう 美容室

30mm幅の
クイックカラーが
初夏のデザインを創ります

美容スタッフ
募集中

5月17日・18日・23日・24日・
31日/6月1日・7日・13日・14
日・20日・21日・28日・29日

〒028-3303 紫波郡紫波町高水寺古屋敷6-31
TEL019-676-5825
https://aisinkanyu.com/ ☎yu@posh.jp

ノーマンで
曇りにくいメガネ **KUMORI 291** くもりにくい

通常レンズより
約3倍
くもりにくい!!

オガール店
ソーシャルディスタンス対応
眼鏡システム導入しました!
換気システム作動中!

曇るレンズ くららないレンズ

眼鏡屋 有佐藤時計店 目明かし堂

オガール店 ☎672-5572
日詰店 ☎676-2838

〒028-3305 紫波町日詰字郡山駅132
(株)佐藤政行種苗 日詰営業所 TEL019-672-4331

2021年野菜・花苗園芸フェア

日程: 2021年5月14日(金)・15日(土)
営業時間: 午前9:00～午後5:00

特典 フェア期間中オール
10%OFF (一部商品を除く)

〒028-3305 紫波町日詰字郡山駅132
(株)佐藤政行種苗 日詰営業所 TEL019-672-4331

① 太陽光発電設備・蓄電池の共同購入

県は、太陽光発電設備や蓄電池の共同購入事業を実施しています。(8月31日まで、共同購入希望者を募集します。)設備を安く設置できるほか、厳選された施工業者によって安心して施工することができます。

詳しくは募集専用ホームページをご覧ください。申し込みには、参加登録(無料)が必要です。

※登録後に見積額を確認してから購入を判断できます。

■購入プラン

- ①太陽光パネルのみ
- ②太陽光パネル+蓄電池
- ③蓄電池のみ

■対象 県内の住宅、事業所など

■登録期限 8月31日(火)

■問合せ 岩手 みんな

のうちに太陽光事務局(県協定締結事業者 アイチューザー(株))

☎0120-698-300



📅 催し Event

★「ふるさとの巨樹・名木観察会」参加者募集

緑化活動の普及啓発と貴重な樹木の紹介を行うため「ふるさとの巨樹・名木観察会」を開催します。身近にある見事な巨樹・名木を講師の解説とともに楽しむ観察会です。

参加無料

■日時 6月19日(土)

午前9時30分～午後3時

■集合場所

紫波町役場前 午前9時15分

※車でお越しの際は、紫波中央駅前駐車場(有料)をご利用ください。

■観察場所 紫波・矢巾町地区の巨樹・名木5カ所程度(大型バス利用)

■講師

岩手大学名誉教授 橋本良二さん

■定員 20人(応募多数の場合抽選)

■持ち物 昼食

■申込期間

5月12日(水)～21日(金)必着

■申込方法 往復はがきに参加者全員の住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記載し、県緑化推進委員会に申し込みください。※往復はがき1枚での申し込みは2人まで(応募者含む)とします。

■申込・問合せ 〒020-0021 盛岡市中央通3-15-17 (公社)岩手県緑化推進委員会 ☎625-0310



相談 Consultation

☎ もりサポ就労相談会 in紫波町図書館

町図書館では、自分に合った仕事が見つからない人、働くことに不安を感じている人などを対象に、相談員による適職診断を行います。

参加無料

■日時 5月27日(木)

- ①午前11時～正午
- ②午後1時～1時40分
- ③午後1時40分～2時20分
- ④午後2時20分～3時

■会場 町図書館 ミーティングルーム1

■相談員 もりおか若者サポートセンター

■定員 先着6人

■今後の開催予定 7月8日(木)、9月2日(木)、11月4日(木)、令和4年1月6日(木)、3月17日(木)

■申込・問合せ 5月15日(土)から受付を開始します。町図書館カウンターまたは電話で申し込みください。☎671-3746

☎ 介護・保育・福祉の就職相談会

介護事業所や保育所・児童・障がい者施設の事業所PRや個別相談を行います。また、人材センターや保育士・保育所支援センターでの就労相談も

実施します。

参加無料

■日時 5月30日(日)午後1時～4時(受付 午後0時30分～)

■会場 ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING 4階メトロホール(盛岡市盛岡駅前北通2-27)

■対象 県内の福祉施設や事業所への就職を希望する一般求職者、学生(全学年対象)

■申込・問合せ 5月20日(木)までに社会福祉法人岩手県社会福祉協議会 岩手県福祉人材センター(担当:田代・今井)へ、電話またはホームページから申込用紙をダウンロードし、ファクシミリまたはメールで申し込みください。

☎637-4522

[FAX] 637-9612

✉fukushijinzei-1@

iwate-shakyo.or.jp



☎ こころのほっと相談

眠れない、気持ちが落ち込むなど、心の健康に悩んでいる人やその対応に困っている家族を対象に、専門の医師による相談会を開催します。相談を希望する人は申し込みください。

相談無料

■日時 5月31日(月)

午後1時30分～4時

■会場 役場 相談室

■相談医師

平和台病院 理事長 伴 亨 先生

■申込・問合せ 5月27日(木)までに健康福祉課 福祉係に電話で申し込みください。☎672-2111 内線1322

☎ おしゃべり会

心の病を抱える人の家族が、普段話せない悩みや苦しみ・病気の症状や服薬などについて気軽に話ができる憩いの場です。気軽にお越しください。

申込不要

■日時

6月2日(水) 午前10時～11時

町は、町民の知る権利を尊重し、町民の町政への理解と信頼の確保を目的とした紫波町情報公開条例を制定しています。この条例に基づいた、令和2年度の情報開示状況をお知らせします。

1. 行政文書の開示の請求の処理状況

条例第5条の規定に基づく行政文書の開示請求の状況は次表のとおりです。

請求件数 A	開示・非開示などの決定状況					開示率 (B+C)/(A-E-F)
	全部開示 B	部分開示 C	非開示 D	不存在 E	取下げ F	
31	14	12	2	2	1	92%

2. 実施機関別処理状況

実施機関別の開示請求および本人情報の開示申出の状況は次表のとおりです。

実施機関		区分	請求対象件数	内訳				
				全部開示	部分開示	非開示	不存在	取下げ
町長部局		請求	35	16	14	2	2	1
内 訳	生活部	請求						
	産業部	請求	9	9				
	建設部	請求	11	4	5		1	1
	企画総務部	請求	15	3	9	2	1	
教育委員会		請求						
選挙管理委員会		請求						
監査委員		請求						
農業委員会		請求						
固定資産評価審査委員会		請求						
議会		請求	45	3	42			

3. 非開示理由別内訳

条例第6条の各号（非開示情報）のいずれかに該当し、非開示または部分開示と決定した非開示理由別内訳は次表のとおりです。

非開示条項	件数	
	請求	申出
第1号（法令等の規定に係る情報）		
第2号（個人に関する情報）	12	
第3号（法人等に関する情報）		
第4号（犯罪、生命、財産に関する情報）		
第5号（審議検討等に関する情報）		
第6号（事務、事業に関する情報）	1	
合 計	13	0



※請求または申出1件について、複数の非開示理由があるものは重複して計上しています。また、不存在または対象外は含みません。

審査請求の状況

開示決定などについての行政不服審査法による審査請求の状況は次表のとおりです。

不服申立て 件数	諮問 件数	件数		
		棄却	却下	取下げ
1	0	0	0	0

行政文書開示の実施状況

区 分		件 数
開示件数		26 件
内 訳	資料の閲覧	3 件
	口頭での説明	0 件
	資料の提供	0 件
	写しの交付	23 件

冬眠明けの熊にご注意ください!



春になると、冬眠から目覚めたクマが、食べ物を求めて活発に行動しはじめます。これからの時期、農作業や山菜取りなどで野山に入る機会が多くなることから、ツキノワグマとの遭遇による人身被害などの発生が危惧されます。

野山に入る場合には、鈴、ラジオなどの音の出るものを携帯し、周囲に注意を払うようにしましょう。クマを呼び寄せないように、ゴミは必ず持ち帰ってください。

クマのふんや足跡などの痕跡を見つけたり、子グマを見かけた場合は必ず引き返してください。子グマの近くには母グマが潜んでいる可能性が高く、子グマを守るために必死に攻撃してくるおそれがあります。

万が一、ツキノワグマと鉢合わせしたら?

- ① 大声を上げたり、駆け出したりしない。クマを刺激しない。
- ② クマの目を見ながら、静かに少しずつ後ずさりして逃げる。
- ③ 子グマでも油断せず、そっとその場を立ち去る。



クマによる被害を防ぐためには、一人ひとりの注意が大切です。皆様のご理解とご協力をお願いします。

■問合せ 環境課 環境係 ☎672-2111 内線2250~2253

15 緑の豊かさも
守ろう



バレーボールカナダへ 応援メッセージを届けました

東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ紫波町実行委員会は3月28日、ガールスカウト岩手県連盟第11団の皆さんとバレーボールカナダに対する英語の応援メッセージ動画を作成しました。

動画を作成した佐藤優菜さんは「カナダとバレーボールに興味があったので楽しく参加できました。カナダの選手が町に来たら、紫波町でのキャンプを楽しんでもらえるように町の魅力を伝えたいです」と笑顔で話しました。

応援メッセージ動画は、町のYouTubeチャンネルでご覧いただけます。



今年7月には、カナダバレーボール男子代表チーム、8月にはシットティングバレーボール女子代表チームが来町し、事前キャンプを行う予定となっています。



「最善を尽くして1位を目指してください。
私もカナダに行きたいです」

町長室から こんにちは



紫波町長 熊谷 泉

今年の桜は例年よりだいぶ早く開花し、コロナ禍で暗いムードの中、世の中を明るくしてくれました。城山が一番の見頃を迎えた4月17日、18日はあいにくの雨でしたが、多くの車が城山に上っていました。

5月は各組織に新採用職員なども加わり、新年度の本格始動となります。町の主要事業と予算については、一般会計146億4310万円で当初予算を組んでいます（紫波ネット2021年4月号P8参照）。自主財源は、町税その他で46億6698万円で、歳入の31.9%を占めていて、町も世に言う3割自治です。

地区懇談会などで財政について説明すると「もつと、ふるさと納税頑張れ」との声も多くあります。令和2年度のふるさと納税は1万9560件、額にして3億1984万7000円となりました。ちなみに令和元年度は1万1311件、2億635万9000

円でしたので、1年間で9429件、1億1348万8000円伸びました。納税額の伸びとともに返礼品の種類も増やしてきましたが、ここ数年の一番人気はお米です。

納税していただいた全国の皆さまに感謝申し上げますとともに、返礼品でのご協力くださった事業者の方々にもお礼を申し上げます。

納税者の中には、毎年100万ずつ寄付してくださる古館の出身者がいます。平成20年から今年4月まで、実に1400万円をご寄付いただきました。名古屋市を拠点にサインディスプレイ業で起業し、多くのアイデアで事業を拡大している水本勝弘さんです。「グッドデザイン賞」などの数々の賞を受け、名古屋の経済界でも一目置かれています。著書『超一流 中小企業実践会社の挑戦』が町図書館にありますのでぜひご覧ください。

岩手ケーブル光テレビが 紫波町エリア開局

NTT東日本の光回線を使用した、岩手ケーブルテレビジョンが提供する新しいインターネットサービスが岩手ケーブル光テレビです。インターネットに加えて、地デジ、BS放送、BS4K放送がアンテナ無しでご視聴いただけます。

岩手ケーブル光プロバイダセット
5,280円(税込)

テレビデジタルコース
1,210円(税込)

※一部ご利用いただけない地域があります。詳しくはお問い合わせください。



岩手ケーブルテレビジョン株式会社

〒020-0013 岩手県盛岡市盛岡町11-22
FAX 019-654-7733 / Email sales@ictnet.co.jp

TEL.019-654-7711

受付時間:平日・日祝/9:00~17:00 土/9:00~15:00

まるもり整骨院

紫波郡紫波町日詰字丸盛222-1 プラス第一ビル1F

☎019-671-1162 (予約優先)

平日
夜10時
まで

- 受付時間
平日 9:00~13:00
15:00~22:00
土曜 9:00~13:00
- 休診日 日曜・祝日
- 駐車場 8台(テナント共有)



紫あ波せワイン

今年もおいしくできました!
好評発売中!

岩手県
紫波町産ぶどう
100%

お得な
900ml



(株)紫波フルーツパーク 紫波町遠山字松原1-11 道の駅紫波200メートル奥

☎019-676-5301 <http://www.shiwa-fruitspark.co.jp/> 紫波ワイン 検索

ラ・フランス 温泉館 紫波町民入浴割引

町民限定
大人 700円 → 420円
小人 350円 → 220円
Special Price

◆上記金額はお一人様の料金となります。◆ラ・フランス温泉館フロントで「運転免許証」「保険証」など紫波町民であることを証明できるものを提示ください。◆土・日・祝祭日およびGW・お盆・年末年始期間等の当社が指定する期間はご利用できません。

お肌に優しいアルカリ性温泉
お問い合わせ 紫波町小屋数字新在家90番地
☎019-673-8555 La France
ラ・フランス温泉館 <http://www.lafrance.co.jp/>

豊かな公が息づくまち

＼ 皆さんの声が生きといます ＼

町は、市民参加条例に基づき、市民(町民や町内に勤務する人など)と行政が協働でまちづくりを行うために、さまざまな施策において皆さんの意見を聞く機会を設けています。令和2年度に実施した市民参加は下の表のとおりです。

■令和2年度の実施状況

対象	市民参加する事項	市民参加の方法 (審議会などは名称)	実施日や参加人数など	担当部署
市民参加の対象となる事項	第三次元気はつらつ 紫波計画	アンケート調査	4月 無作為抽出の町民 1,005人	健康福祉課
		元気はつらつ委員会	8月27日 11人、3月17日 13人	
	第8期元気はつらつ 高齢者計画	意見交換会	1月21日 5人、1月22日 3人、1月24日 7人	長寿介護課
		意見公募	1月29日～2月17日 意見 11件	
		介護保険運営協議会	8月19日 8人、11月26日 9人、2月17日 9人	
	紫波町障がい福祉プラン	意見公募	1月22日～2月12日 意見 25件	健康福祉課
		意見交換会	10月16日 24人	
		計画策定委員会	11月4日 15人、12月23日 15人、3月3日 15人	
	環境・循環基本計画	意見交換会	1月7日 2人	環境課
		意見公募	11月10日～30日 意見 4件	
		循環型まちづくり委員会	7月16日 4人、8月8日 5人、9月26日 6人、1月17日 4人	
	紫波町一般廃棄物(ごみ) 処理基本計画	意見交換会	1月7日 2人	環境課
		意見公募	11月10日～30日 意見 7件	
		紫波町環境保全審議会	1月22日 10人、2月2日 11人	
	第二次紫波町食育・地産 地消推進計画	アンケート調査	8月 インターネットアンケート 175件、10月 紫波総合高校 329件、1月 町内幼保・小中学校保護者 1,868件	農政課
		市民会議	1月27日 19人、2月6日 16人、2月17日 19人	
		意見交換会	9月24日 12人、9月27日 6人、10月5日 3人、10月7日 13人、10月14日 9人、10月21日 10人、10月27日 12人	
	第三次紫波町 観光振興計画	アンケート調査	1月～2月 紫波総合高校2年生 123人、 無作為抽出の町民 222人、町への来訪者 145人	商工観光課
		意見公募	令和3年度に実施予定	
		第三次紫波町観光振興計画策定懇談会	10月23日 6人、11月20日 5人	
	紫波町地域防災計画	意見公募	12月9日～1月8日 意見 なし	消防防災課
		紫波町防災会議	1月 書面開催	
	紫波町水防計画	意見公募	12月9日～1月8日 意見 なし	消防防災課
		紫波町防災会議	1月 書面開催	
	紫波町国土強靱化 地域計画	意見公募	1月4日～24日 意見 なし	企画課
		国土強靱化地域計画検討会議	12月17日 9人、2月5日 書面開催	
	紫波町空家等の適切な 管理に関する条例	意見公募	10月8日～27日 意見 なし	都市計画課
		紫波町空家等対策協議会	9月 書面開催	
対象事項以外で市民参加した事項	赤沢児童館の 在り方について	意見交換会・アンケート	10月30日 利用者 8人	こども課
		地域説明会	12月8日 8人	
		子ども・子育て会議	2月8日 12人	
	紫波町森林整備計画	意見交換会	1月26日 23人	環境課
		林政審議会	12月22日 8人、2月19日 4人	
	紫波町地域づくり指針	アンケート調査	8月31日～11月16日 町内地域団体 480団体	企画課
		意見交換会	1月26日～2月7日 91人	
	紫波町議会議員及び紫波 町長の選挙における選挙 運動の公営に関する条例	意見公募	12月9日～1月8日	選挙管理委員会
	紫波町学校跡地 活用基本方針	意見交換会	1月14日 15人、1月15日 12人、1月18日 18人、 2月17日 33人	資産経営課
		意見公募	2月8日～28日 意見 20件	
		学校跡地等活用推進協議会	11月20日 24人、1月19日 24人、3月10日 23人	
	第2期みちのく盛岡広域 連携都市圏ビジョン	意見公募	2月18日～3月10日 意見 なし	企画課

【担当・問合せ】企画課 地域開発係 ☎672-2111 内線2314



ワクチンで防げる病気があります！ 感染症から身を守る予防接種

感染症のまん延を予防するために、
予防接種法に基づいて実施しています。

予防接種の目的とは？

予防接種の目的は病原体に対する免疫をつくることで、発症を抑えたり、かかっても症状を軽くしたりすることです。また、本人が免疫を獲得するだけでなく、周りの人々が感染することを防ぐ効果もあります。

◎大人の予防接種

★風しん抗体検査および風しん第5 定期接種

対象者…昭和37年4月2日生～昭和54年4月1日生の男性で、令和元年度・令和2年度に抗体検査を受けていない人

※検査が無料で受けられるクーポン券は、令和元年度・2年度にお送りしています。無くした人は、健康福祉課にご連絡ください。

実施場所…全国の実施機関（職場検診・町の検診でも検査できます）

実施期間…令和3年5月～令和4年3月31日

◎子どもの予防接種

以下の予防接種は、乳幼児期に接

種した予防接種の追加接種です。予防接種によって得られた免疫は徐々に低下していくため、それぞれの年齢（学年）で追加接種をして、免疫をより強化することが必要です。

★日本脳炎第2期予防接種

対象者…高校3年生相当（平成15年4月2日生～平成16年4月1日生）
小学4年生（平成23年4月2日生～平成24年4月1日生）

対象者には、令和3年4月初旬に予診票を郵送しています。

実施場所…指定医療機関

実施期間…令和3年4月1日～令和4年3月31日

※現在、日本脳炎ワクチンが不足していると厚生労働省から通知がありました。ワクチンの流通は令和3年9月以降に回復する見込みです。詳細が分かり次第、広報などでお知らせしますので、忘れずに接種してください。

★ジフテリア・破傷風第2期（二種 混合）予防接種

対象者…小学6年生（平成21年4月

2日生～平成22年4月1日生）

対象者には、令和3年4月初旬に予診票を郵送しています。

実施場所…指定医療機関

実施期間…令和3年4月1日～令和4年3月31日

★麻しん・風しん混合第2期予防接種

対象者…令和4年度に就学予定の幼児（平成27年4月2日生～平成28年4月1日生）

予診票は、出生時に配布している「予防接種つづり」から切り離してご使用ください。予診票が手元にな場合は、健康福祉課にご連絡ください。

実施場所…指定医療機関

実施期間…令和3年4月1日～令和4年3月31日

いずれの予防接種も、医療機関へ事前に電話をして必ず接種日の予約をってください。

問合せ…健康福祉課 健康係
☎672-2111
内線1345

材料

[4人分]

1人分栄養価…エネルギー483kcal 塩分0.9g

豚ひき肉……………	200g	油……………	大さじ1
玉ネギ……………	1個	桜エビ……………	4g
ニンジン……………	1/2本	ヒジキ(乾)……………	1g
生シイタケ……………	3個	白ゴマ……………	小さじ1
長芋……………	150g	ケチャップ……………	大さじ1
大豆(水煮またはドライ)	100g	味噌……………	小さじ2
トマト……………	1個	めんつゆ……………	大さじ1
ショウガ……………	10g	カレー粉……………	大さじ1.5
		ご飯……………	600g

主食(ごはん)、主菜(肉、大豆)、副菜(野菜)が一つになって「まごわやさしい」が摂れる一品です



和風
キーマカレー

ヘルシーレシピ



5月12日は「民生委員・児童委員の日」

民生委員・児童委員とは、「常に住民の立場になって相談に応じ、必要な援助を行う」ことを役割とし、厚生労働大臣から委嘱される地域の身近な福祉ボランティアです。

一般的に、民生委員と呼ぶことが多いですが、民生委員は児童委員も兼務し、地域の福祉推進、児童の健全育成のために活動しています。構成員の中には児童福祉問題を専門に担当する主任児童委員も含まれています。

町内では、現在82人（うち主任児童委員3人）の民生委員が、それぞれ担当する地域の中で、高齢者、子育て中の人、障がいのある人、生活に困っている人などの相談に親身に応じ、行政や福祉機関のサービスを紹介したり、関係機関につないだりするパイプ役も担っています。地域のつながりが希薄になってきている昨今、みんなが安心して住み続けられる地域づくりのために日々活動しています。

全国民生委員児童委員連合会では、5月12日を「民生委員・

児童委員の日」、5月12日～18日を「活動強化週間」と定めています。民生委員・児童委員に役割についてより深く知っていただく広報活動、安心して住み続けられる地域づくりのために地域の皆さんが福祉課題に関心を持つ呼びかけ活動を展開します。

お住まいの地域の民生委員を知りたい人は、左記まで問い合わせください。

問合せ：健康福祉課 福祉係
☎672-2111
内線1320

元気はつらつ委員の募集

町は、元気はつらつ紫波計画の推進に提言をいただく「元気はつらつ委員」を募集します。町民の健康づくりについて考えてみませんか。

■募集人数 若干名

■任期 令和3年6月1日～令和5年5月31日

■応募資格

健康づくりに関心のある、町内に住所を有する20歳以上の人

■応募方法

健康福祉課で配布する応募申込書を記入して提出 ※詳しくは問い合わせください。

■募集期間 5月28日（金）まで

■選考方法 書類選考など

■申込・問合せ

健康福祉課 健康係

☎672-2111 内線1344

E-mail kenko@town.shiwa.iwate.jp



【レシピ提供】健康福祉課

ワンポイント ポイント

・バランスのいい食事の覚え方である「まごわやさしい※」を意識すると、1品料理でも栄養バランスが整います。

・材料は自由にアレンジOKです。

※詳しくは紫波ネット2021年4月号P21を参照してください。

- ① 玉ネギ、ニンジン、シイタケ、シウワはみじん切りにする。長芋とトマトは1cm角に切る。ヒジキは戻して茹でる。
- ② フライパンに油をひき、豚ひき肉、玉ネギ、ニンジン、シウワガを炒める。
- ③ 火が通ったら、シイタケ、長芋、大豆、トマトを加えてさらに炒める。
- ④ 全体に火が通ったら、弱火にして①の調味料を加えて味を整える。
- ⑤ ご飯に桜エビ、ヒジキ、白コマを混ぜる。
- ⑥ 器に盛り付ける。

赤沢児童館閉所式・閉所セレモニー 57年間ありがとう



児童・地域の皆さんで記念撮影



夢と希望を託した
記念風船を見つ
める子どもたち

町立赤沢児童館(佐藤宙子館長)で、3月27日に閉所式とセレモニーが行われました。

閉所セレモニーを企画した父母の会会長の佐々木友徳さんは「赤沢児童館を中心に、地域ぐるみで子育てに携わってくださった全ての皆さまへの感謝の気持ちでいっぱいです。これからも赤沢の子どもたちを温かく見守り続けていただけたらうれしいです」と児童館と関係者への感謝を述べました。赤沢児童館最後の修了児、岩井嶺くんは「お友達と園庭で自転車競争するのがとても楽しかったです」と思い出を振り返りました。

延べ881人の修了児を輩出した赤沢児童館は、3月31日に57年間の歴史に幕を下ろしました。

延べ881人の修了児を輩出した赤沢児童館は、3月31日に57年間の歴史に幕を下ろしました。

小野寺萌恵さん(日詰地区)が 日本パラ陸上競技選手権 三冠



熊谷町長(左から2番目)の元へ報告に訪れた小野寺さん(中央)

盛岡となん支援学校高等部3年の小野寺萌恵さんは、3月20日～21日にかけて行われた第32回日本パラ陸上競技選手権で、女子100m・400m・800m(脳性まひT34=車いす使用)に出場し、自己ベストを大幅に更新し、三冠を果たしました。2012年のロンドンパラリンピックで疾走する車いす選手の姿に憧れてこの競技を始めたという小野寺さん。「練習の成果を発揮して、優勝することができてうれしいです。2024年のパリパラリンピック出場を目指し、トレーニングを重ねてベストを尽くしたいです」と笑顔で抱負を語りました。

出場を目指し、トレーニングを重ねてベストを尽くしたいです」と笑顔で抱負を語りました。

「まちの話題」

身近なまちの話題について情報をお寄せください。



旧紫波郡役所庁舎が県指定有形文化財に指定



旧紫波郡役所庁舎



文化財の指定書を
手にする熊谷町長

旧紫波郡役所庁舎が、4月9日付で岩手県指定有形文化財に指定されました。県内に建設された郡役所庁舎のうち、唯一現存する点などが高く評価されました。紫波郡制の歴史を刻む貴重な建造物として、公開・活用を図りながら後世に継承していきます。

現在は同敷地(旧役場跡地)で複合型施設「ひづめゆ」の建設工事を行っているため、令和4年春まで関係

者以外の立ち入りはできません。

吉田貴浩さん(赤沢地区)が県農業農村指導士に認定

岩手県農業農村指導士に新たに認定された赤沢地区のブドウ農家、吉田貴浩さんが4月12日に熊谷町長へ報告に訪れました。

県農業農村指導士とは、地域の農業や農村地域の活性化に意欲的に取り組んでいる農業者を県知事が認定するもの。今後は指導士として、町内の就農者に対する農業生産技術や農業経営への助言、農業関連施策への提言などの役割を担います。

今回の認定を受けて、吉田さんは「地域の後継者の育成に力を入れていきたいです。農業は新しいチャレンジをたくさんすることが出来る夢のある仕事だと思います。いいブドウづくりには、人とのつながりが大切だと感じているので、困りごとがあればぜひ相談してほしいです」と思いを話しました。



(左から)吉田さん、熊谷町長

行政相談委員を14年

鎌田まき子さん(赤石地区)に総務大臣感謝状



(左から)熊谷町長、鎌田さん、岩手行政監視行政相談センターの山中英史所長

14年間の長きにわたり行政相談委員を務めた鎌田まき子さんへ4月16日、総務大臣感謝状が贈呈されました。鎌田さんは行政相談委員として、行政に関する苦情や要望を受け付け、助言や関係行政機関に対する通知などを行ってきました。また、情報交流館で定例相談所や行政相談改善事例パネル展を行うなど、地域の身近な相談役として精力的に行政相談制度の発展に貢献しました。

鎌田さんはこれまでの活動を振り返り、「難しい相談も多かったですが、相談者のお話をよく聞くことを心掛けました。関係機関と連携して、相談者のお役に立てたと思えたときはとてもうれしかったです。周りの方々に支えられて14年間務めることができました」と笑顔で話しました。

行ってみよう

地域みんなで共に育む学びの場

Vol.12

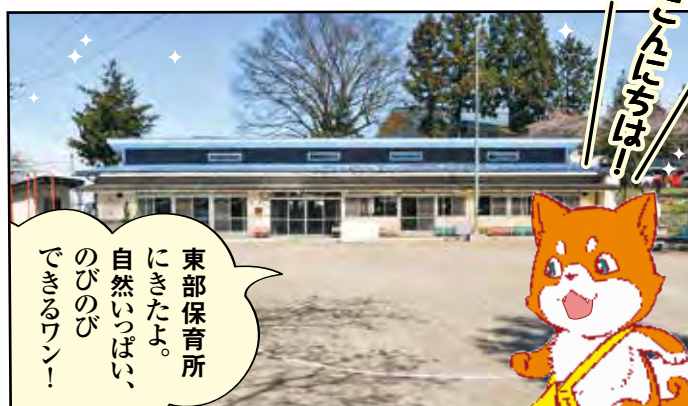
すくすく広場



紫波に住んでいる、しばいぬの妖精。紫波の子どもたちと、紫波の食べものが大好き。48人(ひき!?)のきょうだいがいるよ。

※古館保育所は休止中です。

保育所などに入る前の子どもと保護者を対象に、町立保育所を開放する「すくすく広場」。東部保育所と佐比内保育所で、毎月第1・3水曜日の午前9時半から11時まで開催しています。保育所での過ごし方に慣れたり、おもちゃで遊んだり、それぞれの楽しみ方でぜひご参加ください。



すくすく広場

東部保育所 ☎676-2355
佐比内保育所 ☎674-2202

すくすく広場の開催日など、詳しい情報は「キラッとちやちやちゃんねる」や、広報紙でご確認ください

